

安西祐一郎

公益財団法人東京財団政策研究所常務理事（政策研究部門担当）兼 同研究所所長

元慶應義塾長、前日本学術振興会理事長

1974年慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程修了、2018年博士（哲学）取得。認知科学・情報科学専攻。1970年代半ばから一貫して、情報科学の方法論を用いた学習と社会的相互作用の認知科学的研究に従事。

カーネギーメロン大学心理学科兼コンピュータサイエンス学科ポスドク、同大学人文社会科学部客員助教授、北海道大学文学部助教授等を経て、1988-2011年慶應義塾大学理工学部教授。その間、1993-2001年慶應義塾大学理工学部長、2001-09年慶應義塾長。2011-18年独立行政法人日本学術振興会理事長。

情報処理学会会長、日本認知科学会会長、日本ユネスコ国内委員会会長、文部科学省中央教育審議会会長、同科学技術・学術審議会委員、内閣府教育再生懇談会座長、独立行政法人情報・システム研究機構理事、日本学術会議会員、日本私立大学連盟会長、環太平洋大学協会会長、Global Research Council 議長、国連総長ハイレベルパネル「デジタル協力」メンバー等を歴任。

現在、統合イノベーション戦略推進会議 AI 戦略実行会議座長、内閣府官民研究開発投資プログラム（PRISM）領域統括、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）プログラム・ディレクター等を兼務。

認知科学の先駆的成果および情報科学と認知科学の融合を先導した功績により文化功労者顕彰。紫綬褒章、フランス教育功労章コマンドゥール、エコール・サントラル・ドゥ・ナント（フランス）および延世大学（韓国）名誉博士、ほか多数。